

聖母幼稚園

新型コロナウイルス感染症 拡大防止ガイドライン



※このガイドラインは文部科学省及びうるま市教育委員会のガイドラインを参考に作成しています。

新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けて、皆さんに守って
ほしい事があります。

子どもも大人もみんなが、毎日、健康で、笑顔で暮らせるた
めに

守って欲しいことです。

難しいことはありません。

皆さんが強い気持ちを持てばいいのです。

自分の命を守る。

自分の大切な人の命を守る。

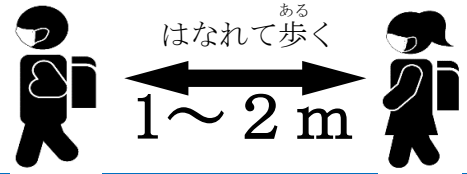
社会全体の人の命を守る。

だから、感染予防に努力する。

それだけです。



登園



- ① 毎朝、検温を行い健康検温シートへ記入します。
 - ② 発熱、風邪症状がある場合には自宅で休養します。
 - ③ 高熱、だるさ、息苦しさなどの体調が悪いときは、中部保健所等に相談します。
 - ④ 家族に鼻水、咳、風邪の症状やだるさがある場合も、自宅で休養します。
- (②・③・④の場合は出席停止として扱いますので、必ず園へ連絡します。)
- ⑤ 登園時にはマスクを着用し、周囲との間隔を2m以上空けて登園します。
 - ⑥ こまめな水分補給のために、水筒を(水・お茶)を持参します。
 - ⑦ 朝の検温を忘れた場合は、園で決められた場所で検温をして教室へ入ります。
 - ⑧ 登園したら、各教室に入る前に、手洗いを必ず行う。洗ったあとに手をふくためのタオルやハンカチは必ず自分のものを持つようにして、友達のものと一緒に使うことはやめましょう。
 - ⑨ 朝は、教室の窓を開け、換気をします。

①手洗い

正しい手の洗い方

手洗いの前に

- ・爪は短く切っておきましょう
- ・時計や指輪は外しておきましょう

1

流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。

2

手の甲をのぼすようにこすります。

3

指先・爪の間を念入りにこすります。

4

指の間を洗います。

5

親指と手のひらをねじり洗います。

6

手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

保護者の皆さまへ

〈新型コロナウイルス感染症〉より一層の対策を講じるために
園でも健康観察の徹底、強化を図ることで全園児の健康把握に努めます。

【家庭へのお願い】

- ※毎朝の検温・健康観察をしっかりと行ってください。
- ※検温シートを記入し毎日記録をしてください。



新型コロナウイルス感染症対応フローチャート(家庭用)

毎朝必ず登園前の検温・健康観察をします

発熱なし、普段
と変わらない

この中で一つでも症状がある
① 高熱・強いだるさ・息苦しさ
② 重症化しやすい方
高齢者・糖尿病・呼吸器疾患・
免疫抑制剤や抗がん剤治療中の方

本人が軽い鼻水や咳、
風邪の症状がある。
少し体がだるい。

家族に軽い鼻水や咳、
風邪の症状がある。
体のだるさあり。

このような場合は
お休みさせてください。

登校 OK
マスクを着用し
て元気にいっ
てらっしゃい♪

- ① 新型コロナウイルス感染症コールセンター
TEL : 098-866-2129
- ② 中部保健所
TEL : 098-938-9701

全身症状がよくなる
まで、家で様子
をみてください。

伝染性はないか、健
康観察を行うなどし
て、家庭で本人の様
子をみてください。

学校保健安全法第 19 条による **出席停止扱い** となります。

※その他、現在治療中または**医療的ケアを必要とする**お子さん、**基礎疾患のある**お子さんの中には**重症化**
のリスクが高いケースがあることから、**主治医や園囑託医に相談の上、個別に登校の判断を行う**。その際
は園へ連絡を入れて出席停止となります。

* 感染と診断された、または疑いがある・濃厚接触者であると判断された場合は学校へ連絡ください。

* 熱が下がらない、風邪症状が続く場合、下記へ連絡し、受診等について相談されてください。

- ・新型コロナウイルス感染症コールセンター ☎ : 098-866-2129
- ・中部保健所 ☎ : 098-938-9701

幼稚園生活



① 朝、担任による健康観察で体調不良がみられる場合は、早退となります。
その場合は確実に保護者で迎えをお願いします。

② 幼稚園では必要に応じて手洗いをします。



③ 幼稚園では常にマスクを着用します。
ただし、3つの条件が重ならない場所で、周囲に人がいないなど、
マスクを着用しない場合（体操の活動時間等）があります。
その時は先生の指示に従ってください。



正しいマスクの着用

出典元：首相官邸 HP



④ 各教室では、休み時間等に窓を開け換気をします。出入口のドアもする場合があります。

⑤ 大勢の人がさわる共用部分をふれた後は、手洗いをします。

⑥ 外から教室に入るときも、手洗いとアルコール消毒をします。



⑦ 教室内においては園児同士や教職員の距離をできるだけ離し、大声は出さない。

「3密」を避けましょう



(がやがや)

(むんむん)

(ぎゅうぎゅう)



間近で会話

換気が悪い

多くの人が集まる

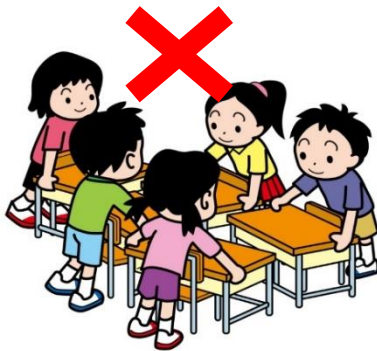
密接

密閉

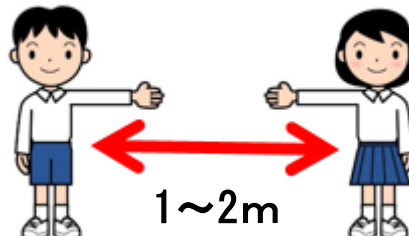
密集

★ 給食や グループ活動も席を離す

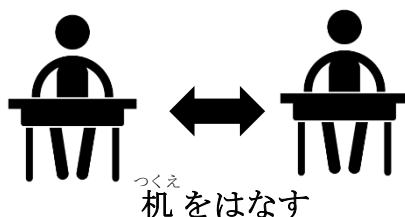
★ 顔の近くで大声を出すのも やめよう



★ 人との間隔をあげよう



きゅうしょく 給食

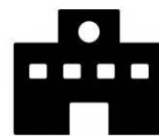


- ① 給食準備時間は、全員、手洗いを徹底します。
 - ② 給食時は、衛生チェック行います。
 - ③ 給食を取るときは、前を向いて向かい合わせにはせず、座席の間隔をできるだけ空けて、会話を控えるようにします。
- ※ 給食は近い距離で会話をする状況になり、感染リスクが高くなります。

まとめ：発熱やだるさ等の風邪の症状が見られる園児は、自宅で休養するようにします。

- ① 基本的な感染症対策を実施します。
 - ★ 3つの条件（密閉、密集、密接）が重ならないよう実施します。
 - ★ コップの回し飲みは絶対にしません。
 - ★ タオルの共有は絶対にしません。
 - ★ 換気を十分に行います。
- ② 教室やホールを利用する場合は、園児が一斉に利用しないことで、密閉、密集、密接を防ぐようにします。

きゅうぎょうなど きじゅん 休業等の基準・その他



ほごしゃ けんさ う ばあい のうこうせつしよくしゃ うたが
保護者は園児が、PCR検査を受けることになった場合や、濃厚接触者（疑いも
ふく ばあい かなら れんらく じゅんしゆ
含む）となった場合は、園に必ず連絡します。＊プライバシーは遵守します＊

- ① 園児及び教職員 に1名以上の感染者 が出た場合には、園全体を臨時休園とする等の対応を行います。
- ② 活動内容や接触者の範囲で、臨時休園を決定することもあります。
- ③ 園児が濃厚接触者 となった場合には、出席 停止とします。
- ④ 国による緊急事態宣言が発令された場合には、臨時休園を実施することもあります。
- ⑤ 発熱や咳などの風邪の症状は見られないが、保護者が新型コロナウイルスへの感染を恐れ、園児を当園させることに強い不安を訴えた場合、「出席停止・忌引等の日数」として記録し、欠席扱いしない場合もあります。

いじょう きほん しょうじょう おも かつどう せつしよくしゃ ち いき
以上を基本としながら、症状の重さや、幼稚園における活動、接触者や地域に
おける感染の広がり等を考えて判断します。その結果、園全体の臨時休園を実施しま
す。

園児の皆さんに考えて欲しいこと

かんせん ひと わるくち さべつ ぜったい
* 感染した人などへの悪口や差別は絶対にやめましょう。

だれ かんせん かのうせい びょうき
* 誰もが感染する可能性のある病気です。
さべつ へんけん
差別や偏見、いじめなどがあってはいけません。

かんせん ひと かぞく ちりょう いしゃ かぞく さべつ
* 感染した人とその家族、治療をしているお医者さんやその家族などを差別する
ぜったい
ことは絶対にやめましょう。

とき はげ あ
* つらい時こそみんなで励まし合いましょう。

かか そうだん
* 一人で抱え込まず、相談しましょう。

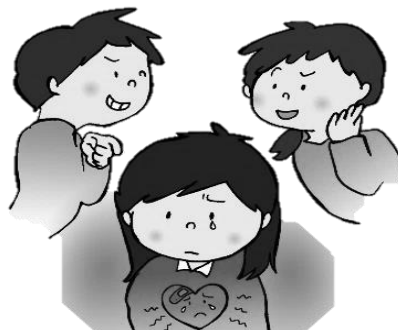


いじめなどがあつたときに相談するところ

幼稚園の先生や園長先生

TEL 098-937-4935

FAX 098-989-9134





保護者の皆様へ

感染者への差別偏見をなくしましょう

新型コロナウイルスに感染したという『恐怖』と『差別』を受けたくないという思いから、病院への受診を拒み、それが更なる拡散につながっている状況があると言われています。

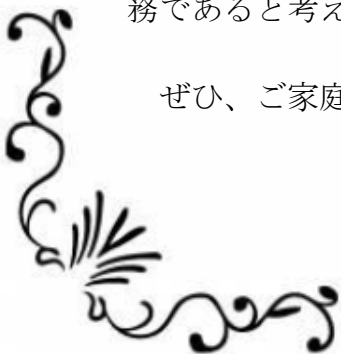
また、看護師や医師等の医療従事者、感染リスクの高い業務についている方々のお子さんに対して、いじめや差別が起きている状況が報道されています。

これは、見えない新型コロナウイルスに対する恐怖があるからです。

この『恐怖』と戦うための一番の武器は、感染症予防のための正しい知識を持つこと、予防のための正しい行動をすること、そして何より大切なことは、『支え合う』ことです。恐怖のループは断ち切ることは一人ではできません。私たち人間は、支え合うことで恐怖を払拭することができるのです。

感染症を予防しながら、毎日の楽しい学校生活を送るためには、支えあう・気遣い合うことが必要不可欠です。それを教えることが大人の役割であり、責務であると考えています。

ぜひ、ご家庭でも子供たちと一緒に話し合ってみてください。



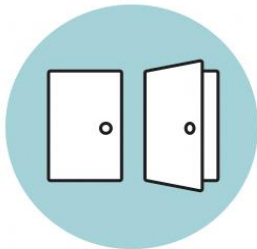
新型コロナウイルス感染が疑われる場合には

家庭内で感染させないための注意点は？

自分や家族に風邪の症状がある場合や、すでに新型コロナウイルスへの感染が判明していて自宅療養をする場合は、以下の点に注意してください。

新型コロナウイルスの感染が疑われる人がいる場合の注意点

1



感染者と他の同居者の
部屋を可能な限り分ける

2



感染者の世話をする人は
できるだけ限られた方に

3



できるだけ
全員がマスクを使用

4



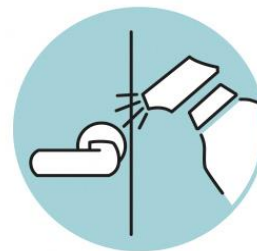
小まめなうがい・手洗い

5



日中はできるだけ
換気をする

6



取っ手、ノブなどの
共用部分を消毒

7



汚れた
リネン、衣服を洗濯

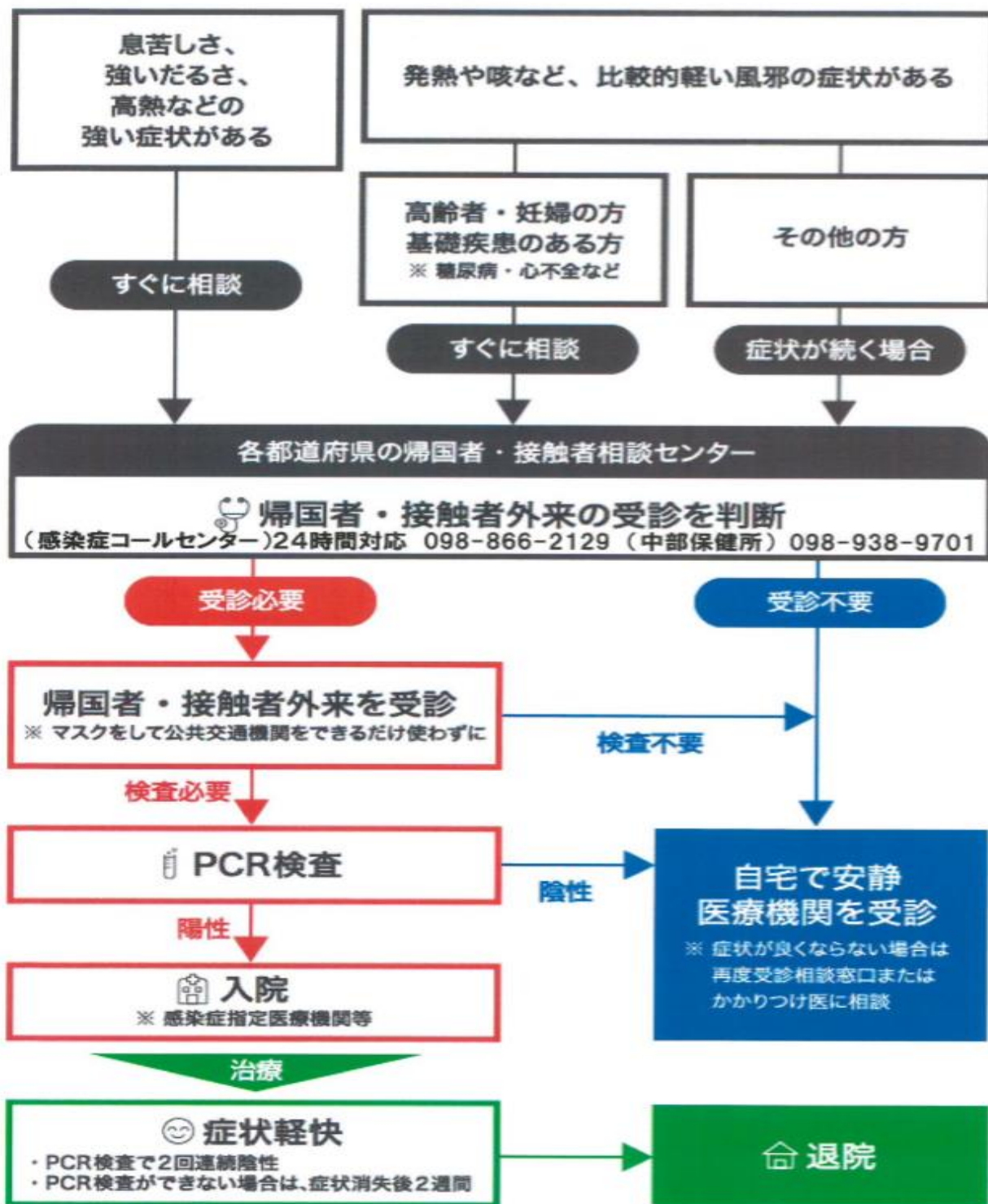
8



ゴミは密閉して捨てる

感染者のご家族、同居されている方は、既に感染している可能性があります。感染者の症状が軽快してから14日間経過するまでは、健康状態を観察することをお勧めします。職場や学校に行く時など外出する際はマスクを着用し、こまめに手を洗ってください。

新型コロナウイルスに感染したと思ったら



新型コロナウイルスの集団発生防止にご協力をお願いします

3つの「密」を避けましょう!

①換気の悪い
密閉空間



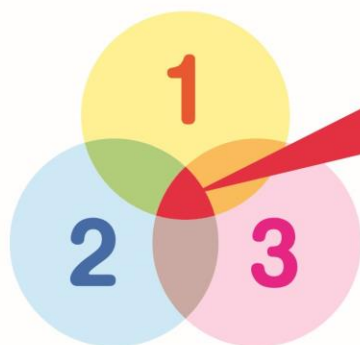
②多数が集まる
密集場所



③間近で会話や
発声をする
密接場面



新型コロナウイルスへの対策として、クラスター(集団)の発生を防止することが重要です。
日頃の生活の中で3つの「密」が重ならないよう工夫しましょう。



3つの条件がそろう場所が
クラスター(集団)発生の
リスクが高い!

※3つの条件のほか、共同で使う物品には
消毒などを行ってください。





感染症対策へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

① 手洗い

正しい手の洗い方

手洗いの前に
・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪は外しておきましょう



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



手の甲をのぼすようにこすります。



指先・爪の間を念入りにこすります。



指の間を洗います。



親指と手のひらをねじり洗います。



手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

② 咳エチケット

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まるところでやるよ



何もせずに咳やくしゃみをする

咳やくしゃみを手でおさえる



マスクを着用する(口・鼻を覆う)

ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う

袖で口・鼻を覆う

正しいマスクの着用



1 鼻と口の両方を確実に覆う



2 ゴムひもを耳にかける



3 隙間がないよう鼻まで覆う

首相官邸 Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare

厚労省

検索



「新しい生活様式」の実践例

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、**できるだけ2m（最低1m）**空ける。
- 遊びにいくなら**屋内より屋外**を選ぶ。
- 会話をする際は、可能な限り**真正面を避ける**。
- 外出時、屋内にいるときや会話をするときは、**症状がなくてもマスク**を着用
- 家に帰ったらまず**手や顔を洗う**。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度**かけて**水と石けんで丁寧に**洗う（手指消毒薬の使用も可）

※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 帰省や旅行はひかえめに。出張はやむを得ない場合に。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。
- 地域の感染状況に注意する。

(2) 日常生活を営む上での基本的生活様式

- まめに**手洗い・手指消毒** 咳エチケットの徹底 こまめに換気
- 身体的距離の確保 「**3密**」の回避（**密集、密接、密閉**）
- 毎朝で体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



(3) 日常生活の各場面別の生活様式

買い物

- 通販も利用
- 1人または少人数ですいた時間に
- 電子決済の利用
- 計画をたてて素早く済ます
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース

公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する

娯楽、スポーツ等

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとるマナー
- 予約制を利用してゆったりと
- 狭い部屋での長居は無用
- 歌や応援は、十分な距離かオンライン

食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座ろう
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

冠婚葬祭などの親族行事

- 多人数での会食は避けて
- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

(4) 働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務 時差通勤でゆったりと オフィスはひろびろと
- 会議はオンライン 名刺交換はオンライン 対面での打合せは換気とマスク

※ 業種ごとの感染拡大予防ガイドラインは、関係団体が別途作成予定

【新型コロナウイルス関連サイトのご紹介】

* 内閣官房：新型コロナウイルス感染症の対応について



<https://corona.go.jp/>

* クリエイティブ・コモンズ：感染症予防のためにできること



<https://www.bowlaraphics.net/covid19>